



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 39

2015.6.3 (No.2824)

第2560地区ガバナー／佐々木昌敏
 会長／高橋 司
 会長エレクト／五十嵐晋三(クラブ奉仕A)
 副会長／川瀬康裕(クラブ奉仕B)
 幹事／野崎喜一郎
 S A A／松永一義
 会計／若槻八十彦

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (～はshiftを押しながら“へ”のキーを押してください)

- 本日の出席会員数:51名中34名
- 先々週出席率:91.67%

【ゲスト】

・三条市経済部 営業戦略室
 室長 恋塚忠男 様

【ヴィジター】

・三条北RC 笹原壯玄さん
 ・米山奨学生 アイヌル アラファさん

【先週のメークアップ】

[5.28] 三条東RCへ
 ・加藤紋次郎さん、山田富義さん、
 ・熊倉昌平さん、野地貞儀さん、
 ・丸山行彦さん、菊池 涉さん、
 ・斎藤弘文さん、石橋育於さん
 (8名)

[5.30] トリムの森草刈りへ
 ・浅野金治さん、阿部吉弘さん、
 ・伊藤寛一さん、衛藤泰男さん、
 ・小越憲泰さん、川瀬康裕さん、
 ・小出子恵出さん、近藤雄介さん、
 ・斎藤真澄さん、佐野勝榮さん、
 ・杉山幸英さん、関川 博さん、
 ・中村和彦さん、中村信一さん、
 ・西山徳芳さん、丸山行彦さん、
 ・山田富義さん、若槻八十彦さん、
 ・渡辺 稔さん、渡辺良一さん
 (20名)

[5.30] 新潟西RC創立40周年へ
 ・高橋 司さん、野崎喜一郎さん
 [6.2] 社会奉仕委員会会議(小千谷)へ
 ・杉山幸英さん

「ロータリーに輝きを」

2014～2015年度国際ロータリーのテーマ



「蒨蕪の花」

西山徳芳 会員より

会長エレクト挨拶

五十嵐晋三 会長エレクト



皆さん今日は。

先週高橋会長より、来週は例会の練習をするようにと云われました。すっかり忘れていたとの話でした。ずっと忘れていてもらえばよかったと思いました。

今日は三条市役所より“三条市の空き家対策”の卓話を三条市経済部 営業戦略室長 恋塚忠男様よりうかがいます。どうぞよろしくお願いたします。

また、三条北RCより笹原壯玄さん、米山奨学生アラファさん、ようこそいらっしゃいました。ごゆっくりお過ごしください。

三条の商店街もシャッターが降りている店が目立ちます。そして開店時間も遅いようです。閉店も早いようです。これではなあと時々思います。商店街に限らず空き家が目立ちます。困ったことであると思っています。

先日、名古屋へ行ってきました。名古屋の南区の人と話をしました。南区は大企業の工場が多くあり活気があり何でもよく売れた所で、商店街は盛んであったそうです。大企業の工場が中国に移り大きな空き地がいっぱい出来たそうです。整地が終わったら大きなスーパー、ホームセンターがすぐ出来たそうです。ホームセンターでもベスト5に入る店が3軒ともう1軒と4軒出来たそうです。スーパーも多く出来、毎日チラシが入ってきて、大変な激戦地になったそうです。一般の

店は影をひそめてしまって細々としてしまったそうです。しかしその人は“町の電気屋さん”も必要なんだよねと云っていました。テレビの調子、クーラーの調子が少し悪い、見てもらいたい。そんな事はどこにでもある事です。そういう店がなくなると困ることは確かです。近くに便利を売る店は必要です。大きな時代の流れの中でどうしたら少しでもいい方向になるのか、今日のお話を期待しております。挨拶終わります。

幹事報告

浅野金治 副幹事



◎三条東RCより

「創立10周年記念式典のご案内」

日時 8月22日(土) 登録受付 12:30～/
記念式典 13:00～/祝賀会 14:10～
会場 燕三条ワシントンホテル

◎三条東RCより

「創立10周年記念講演会のご案内」

日時 8月30日(日)
受付 12:30～/講演会 13:00～
会場 ジオ・ワールドVIP
講師 登山家 田部井 淳子氏
演題 「世界の山々をめざして」
～それでも私は山に登る～

◎佐渡南RCより

「創立40周年式典ご出席の御礼」

◎本日の例会より「クールビズ」を実施いたします。
皆様のご協力をお願いいたします。

ニコニコBOX

三条北RC 笹原壮玄さん

久々のメーキャップです。よろしく。

五十嵐晋三さん

模擬例会です。うまくいきますかどうか。

三条市空き家対策のお話、恋塚様よろしくお願
い致します。

高橋 司さん

本日は模擬例会です。五十嵐次年度会長、よろしく
お願いします。

恋塚忠男様、卓話ありがとうございます。

杉山幸英さん

先日(5/30)のトリムの森の草刈りに20名もの参加
をいただきまして有難う御座居ました。

熊倉昌平さん

三条市営業戦略室長の恋塚忠男様を歓迎申し上げ
ます。三条市政のため大変ご尽力下さいます
有り難うございます。

阿部吉弘さん

この度、三条地区の調理師で優良調理師として表彰
されました。社会に出て初めて表彰されました😊

山田富義さん

恋塚室長、卓話ありがとうございます。

家から初めて例会場まで歩いて来ました。

樺山 仁さん

本日は気温も上がりずベリーグッドです。

本日の恋塚様の卓話に期待しております。

渡辺良一さん

宮本さんおめでとうございます。エラクなっ
ても仲良くして下さい。

恋塚様、卓話よろしくお願ひ致します。

関川 博さん

新竹城中RC歓迎会で川瀬先生の英語のスピー
チに感動しました。月曜日からスクールに通い60
周年には話せるようになります。

宮本信秋さん

本日は三条市経済部 恋塚様、卓話よろしくお願
ひします。

所用あり。中座させて頂きます。申し訳ござい
ません。

斎藤弘文さん、 小出子恵出さん、小越憲泰さん、
金子俊郎さん、 野崎喜一郎さん、荻根澤隆雄さん、
川瀬康裕さん、 松永一義さん、 若槻八十彦さん、
明田川賢一さん、中村信一さん、 丸山行彦さん、
成田秀雄さん、 米山智哉さん、 外山雅也さん、
木村文夫さん

恋塚忠男様、本日は卓話ありがとうございます。
お話し楽しみにしております。

6月3日分 ¥ 29,000
今年度累計 ¥1,071,000

「卓話」

「三条市の空き家対策」



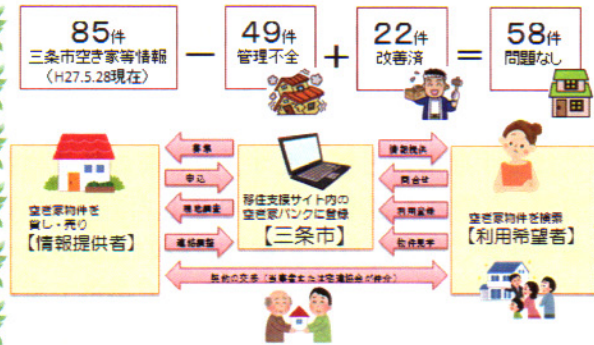
三条市経済部 営業戦略室
室長 恋塚忠男 様

三条市営業戦略室の恋塚と申します。この度はお招きいただきありがとうございます。本日は三条市の空き家の現状と対策・活用からシティセールスに繋がる今後の取組みをご紹介します。

まず空き家の現状ですが、平成27年5月28日現在で三条市内に空き家は85件ございます。これは自治会長さん、市民の方々からの情報提供によりカウントされているものです。この中で管理不全が49、改善済み22、実際に58は問題なく使える状態になっております。

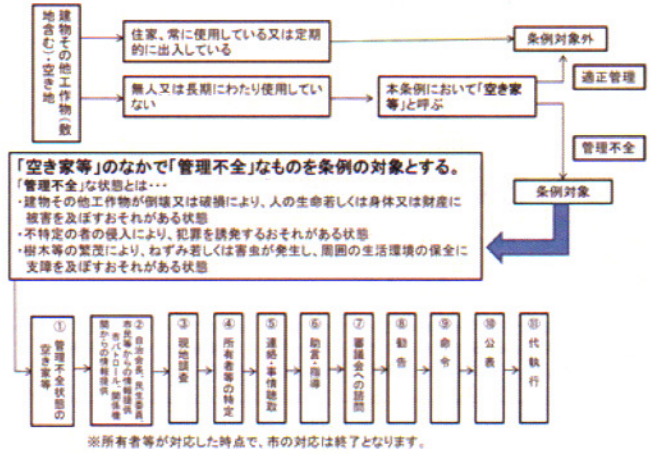
空き家バンクの構築

三条市内の空き家の有効活用を通して、三条市民と都市住民の交流拡大および定住促進による地域の活性化を図ることを目的に、空き家情報の提供を行うもの。



先ほど会長様のご挨拶にありました空き店舗については、少しずつお店がオープンしております。これは、三条市が行っている創業塾「ポンテキア」の成果の一つでもあります。逆さから読むと「空き店舗」、空き店舗をなくしたい思いで開講しています。ビジネスプランの作成方法を学ぶだけでなく、専門家による添削、アドバイスや先輩創業者の生の声を聞いたり、金融機関や支援機関等と連携して進めた結果、この三年間で受講された84人のうち29人が創業しました。また、新規出店だけではなく既存店向けの支援メニューも用意しております。

条例対象物件と事務の流れ



最近、この空き家対策に関してルールが新しくなりました。これまで三条市では「空き家の適正管理に関する条例」に基づいて勧告、命令、公表を行っております。現在、担当課では新しいルールに基づいていろいろと検討しています。

さて、空き家を利活用するために、県外から人を呼び込みたいという思いで今年度から移住もキーワードにしました。これは、三条市の「総合計画」にある「豊かな自然に恵まれた歴史と文化の息づく創意にみちたものづくりのまち」を目指し、「少子高齢化」「人口減少社会」の視点から作成したものでございます。

三条市の概要

- 人口: 4位 101,337人 (H27.4.30現在)
- 面積: 13位 432.01 Km²
- 昼間人口(定住人口100人当たり): 1位
- 就業率: 2位 (H22国勢調査)
- 女性就業率: 2位 (H22国勢調査)
- 水道普及率: 2位
- 教育費割合: 1位



(県内20市の中での順位)

今一度、三条市をみると人口が101,337人(県内4位)、面積が432km²(県内13位)、少し面白いのが昼間人口が1位、就業率が2位、水道普及率・教育費割合も高い数字になっています。これらのデータは本日配布したポケットデータブックに記載してございますので、是非皆様に出張等でご活用いただきたいと思います。

三条市の将来都市像

豊かな自然に恵まれた
歴史と文化の息づく
創意にみちたものづくりのまち

「多極分散型」のまちづくり

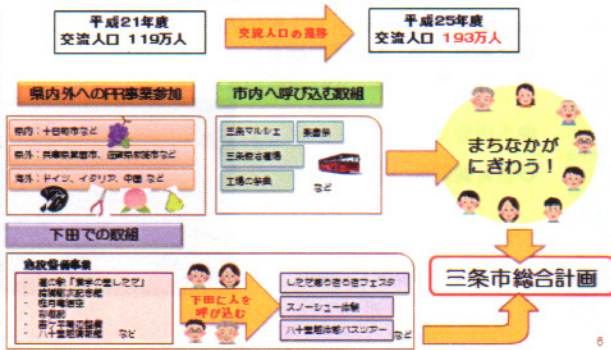
三条市を将来にわたって今と変わらない姿で存続させていくということは、それぞれの地域に人々が住み続け、このまちなかをけがえのない存在として一つ一つのまちを大切に育て続け、次の世代に伝えていくことに他なりません。

そのため、それらを生んできた地域の衰退と引き換えに、効率性を追求する「一極集中型」のまちづくりを進めていくのではなく、それぞれの地域の暮らしをできる限りそのまま維持していく「多極分散型」のまちづくりを三条市は目指していきます。

では、三条市の将来像をどう考えているのかです。ここで聞きなれない言葉ですが、「多極分散型のまちづくり」。世の中「コンパクトシティ」という言葉が良く聞かれます。例えば、まちの真ん中に医療機関、行政サービス等が受けられる、ギュッとコンパクトにした方がコストもかからないので、多くの地域で取り組まれています。ただ三条市は少し違い、あえてコンパクトシティではなく「多極分散型のまちづくり」を目指します。この発想は、100年に一度の水害が7年間に2度起きたまちでございます。その時に、行政サービスを待っているだけではなくその地域でありご近所で対策を取られた点があげられます。

これまでの取り組み

三条市の魅力を活かし、農産物や地域の食文化や歴史などの発信、ものづくりのまちとして三条市産品を売り込むなどの取組で、交流人口の増加を図ってきた。



これまでの三条市の取り組みをご紹介します。近年の交流人口の推移をみると、平成21年度 119万人から25年度は193万人と大幅に増加しております。これは三条マルシェ、燕三条工場の祭典、楽音祭等の新規事業や県内外への情報発信にあります。今後も下田地域を中心とした道の駅「漢学の里しただ」、吉ヶ平自然体感の里をはじめとした施設整備もおこなったことから、さらなる交流人口の増加に繋がるものと考えております。

観光産業の創出に向けた交流人口の拡大

豊かな自然や歴史、文化などの地域資源を活かした観光振興施策を充実させることで、交流人口の拡大を促進し、観光産業の創出を図るもの。



準備はできましたので、今年度は「体感型プログラムの開発」と「インバウンド戦略推進」を進めることで、交流人口の増加から拡大、さらには定住に繋がられるよう取り組んでまいります。

まず、昨年度も実施したファームトリップから海外メディアを通じて現地の方に情報が流れる取組を図っていきます。昨年度お越しになられたロシアのメディアの方は、「このまちはお客様をクリエイターにさせるまち」と表現してくれました。これも三条市ならではの強みであります。

これまでの交流人口の増加から、定住に繋げていくにはまず雇用だと思えます。少し前の数値になりますが、有効求人倍率は1.4ありました。これは凄い数値ですが、企業と自分が働きたいのとかみ合うのかどうか課題であります。さらに三条市で生活できるイメージを発信することが重要であります。

そこで、行政だけでは足りない部分を皆様からの情報やアイデアを教えて頂くことで、より戦略的かつ効果的に発信していきたいと考えています。

最後に、三条市の魅力をどう発信するのか。ただ首都圏だけに目を向けるのではなく、新潟市、長岡市、燕市、加茂市、田上町、弥彦村等と三条市はなにが違うのか。ありとあらゆるもの見える化していきたいと思っています。「選んでもらいましょよ！」それくらい自信を持って三条市はやりたいと思います。特に、近隣地域との比較もしっかり見せていくことが必要であります。

これまでお話をさせていただいたことを連携させて、移住に繋がるシティセールスを進めていきたいと考えております。

移住に向けたシティセールスの推進

三条市の魅力の発信、転入者へのきめ細かな対応や各種支援メニューなど、転入から居住、地域での暮らしまでを一貫してサポートする体制を整えることで、移住を促進するもの。

三条市への移住の流れ

①居住に関する基礎知識

三条市ってどんなところ？

- 移住・完全一泊研修窓口の設置
- 移住・完全インターネットへの対応
- 譲渡料・1000マイトの活用
- 移住支援①「空き家バンク」活用
- 移住・完全「フレット」対応
- 移住体験ツアー

②空家バンク登録

物件検索、交渉、契約

- 空家バンク登録
- 空家バンク活用
- 空家バンク活用

- その他の移住者入り支援の活用
- 【予算額】15,325千円
- 【H25年度】15,325千円
- 移住者入り支援の活用
- 移住者入り支援の活用
- 移住者入り支援の活用

移住を決めて良かった！！



三条市民の仲間入り

③新生活スタート

移住での暮らしをスタートさせるまで

- 【予算額】H25年度 2,390千円
- 移住者入り支援の活用
- 移住者入り支援の活用
- 移住者入り支援の活用

④引っ越し・居住

どんな生活のスタイルが理想ですか？

- 【予算額】H25年度 700千円
- 移住者入り支援の活用
- 移住者入り支援の活用
- 移住者入り支援の活用

情報提供として、「秘境八十里越え体感バス」、「笠堀ダム特別見学と大谷ダム探訪ツアー」及び「2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合」についてご紹介させていただきます。

どうもありがとうございました。

〈社会奉仕委員会より〉

去る5月30日(土)午前6時半からトリムの森に於いて、草刈り活動を行いました。当日は20名の会員の方々よりご参加いただき、無事終了することができました。高橋年度皆様の多大なご協力に心より感謝申し上げます。

(出席は週報メイクアップの欄に載せてあります。)



次週例会 6月17日 「一年を振り返って」
高橋 司会長 野崎 喜一郎 幹事

次々週例会 6月24日 夜例会「会長幹事慰労会」
18:30～ 於 二洲楼

